

9. 点検整備

9.1 定期点検表と注意事項

警告



各部の締め付けネジのゆるみがないか、刈刃に損傷がないかを点検し、ネジのゆるみがあれば締め付け、刈刃に損傷があった場合はメーカー指定の純正の刈刃と交換してください。

※ 傷害事故を引き起こすおそれがあります。

点検整備・給油等は必ずエンジンを停止してから行ってください。

※ 傷害事故を引き起こすおそれがあります。

部品を交換する場合は、必ずメーカー指定の純正部品をご使用ください。

※ 傷害事故を引き起こすおそれがあります。

高温部の清掃をするときは、冷えてから行ってください。

※ ヤケド等、傷害事故を引き起こすおそれがあります。

機械の寿命は、手入れの良否によります。下記の表の項目について点検整備を行ってください。時間数は標準的な目安です。負荷状態や使用環境によって適宜増減してください。

項目	使用時間	使用時間			参照ページ
		10 時間	20 時間	50 時間	
点火プラグの清掃と調整	目視・清掃・調整		○		28
エアクリーナエレメント清掃	目視・清掃		○		28
ギヤケースのグリス補給	目視・補給		○		28
ボルト、ナット等の増し締め	目視・調整			○	29
カーボン除去	目視			○	29
気化器の点検、清掃	目視・点検・清掃			○	29
遠心クラッチ、ライニング面の点検	目視・点検			○	29
燃料フィルタの清掃	目視・清掃			○	29

- 修理、調整をするときはエンジンを停止し、2次コードをプラグから外してください。
- その他複雑な調整・修理はお買い上げ先にご相談ください。

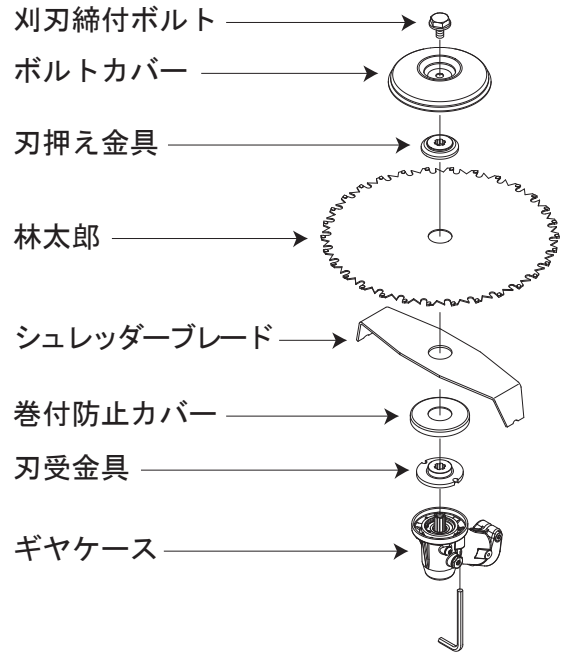
9.2 10 時間毎点検

■ ボルトカバー(MP263)ナイロンカッターカバーの点検・交換

ナイロンカッターカバーは消耗部品です。使用する条件により異なりますが、10時間程度の使用を交換の目安としてください。

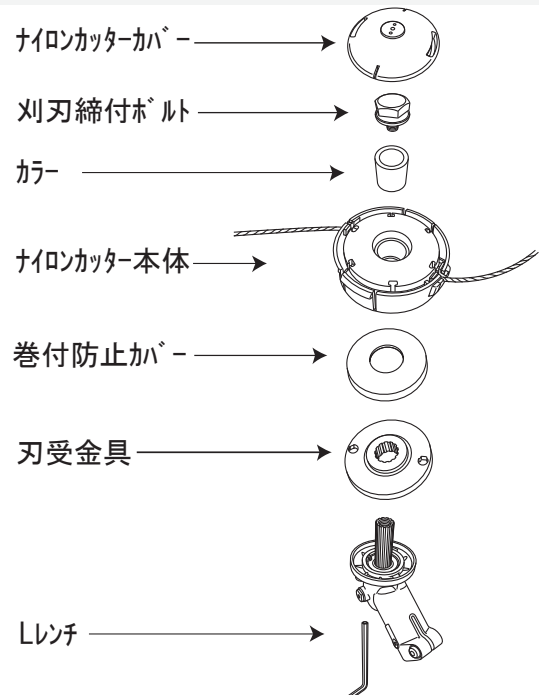
MP263

- 1 ボルトカバーを交換します。



MP331

- 1 ナイロンカッターカバーを交換します。



🔊 交換手順は、「刈刃」(📖 14 ページ)を参照してください。

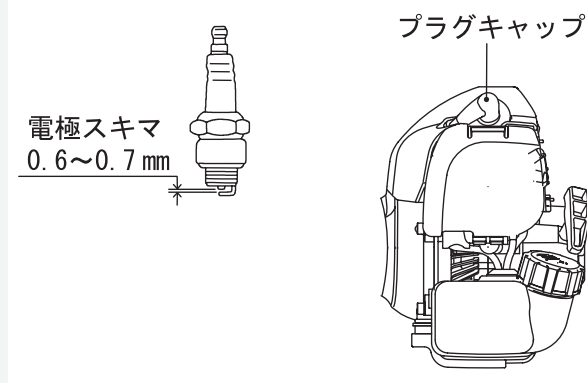
9.3 20 時間毎点検

■ 点火プラグの清掃と調整

点火プラグは、20 時間ごとに清掃、調整を行ってください。

電極およびガイシ部に堆積しているカーボンを清掃してください。その後、電極スキマを 0.6~0.7 mm（官製ハガキ 3 枚の厚み）に調整します。

🔊) 取り付け時、プラグキャップは確実に押し込んでください。

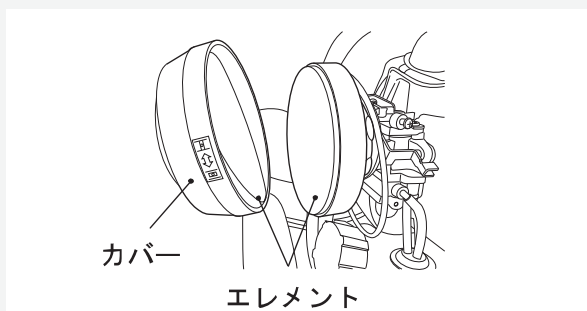


■ エアクリーナエレメントの清掃

エアクリーナエレメントは、20 時間ごとに清掃を行ってください。

エレメントを白灯油で洗浄後、エンジンオイルに浸し片手で固く絞ってください。

🔊) 清掃後は、取り外したカバーは元のとおり取り付けてください。



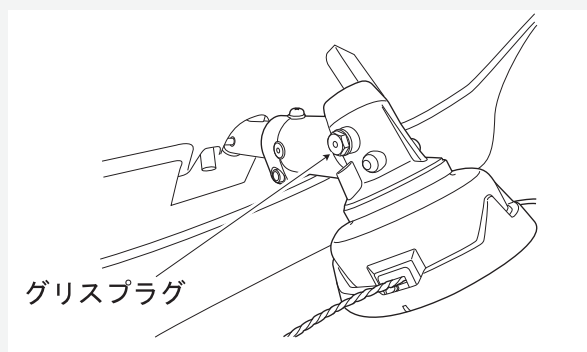
■ ギヤケースのグリス補給

グリスは日本石油 New Molynoc Grease No.2 相当のものを 20 時間ごとに補給してください。

1 グリスプラグを取り外します。

2 グリスを注入します。

3 グリスプラグを取り付けます。



9.4 50 時間毎点検

■ ボルト、ナット等の増し締め

ボルト、ナット等は、50 時間ごとに増し締めを行ってください。

■ カーボン除去

カーボン除去は、50 時間ごとに行ってください。マフラ出入口、シリンダ、ピストンのカーボンを除去します。

🔊) この作業は、エンジン整備の技術および道具を要します。お買い上げ先へご相談ください。

■ 気化器の点検、清掃

気化器は、50 時間ごとに点検、清掃を行ってください。

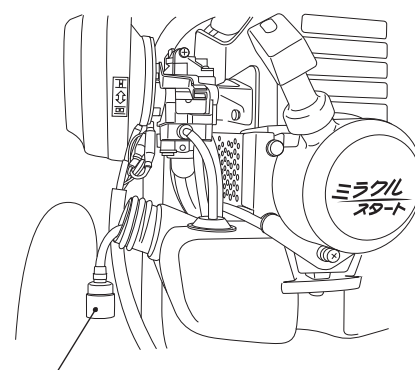
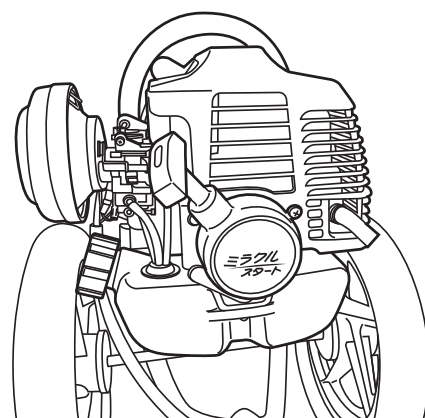
■ 遠心クラッチ、ライニング面の点検

遠心クラッチ、ライニング面は、50 時間ごとに点検を行ってください。

■ 燃料フィルタの清掃

燃料フィルタは、50 時間ごとに清掃を行ってください。

針金等で燃料注入口から引き出してきれいな白灯油で洗浄します。汚れがひどいときは、フィルタを交換の上、タンク内も洗浄します。



燃料フィルタ

10. 保管

⚠ 注意



燃料を保管する場合、ポリ容器は使用しないでください。

※ 1 カ月以上ポリ容器に入れておくと燃料が腐ります。



子供の手の届かないところに保管してください。

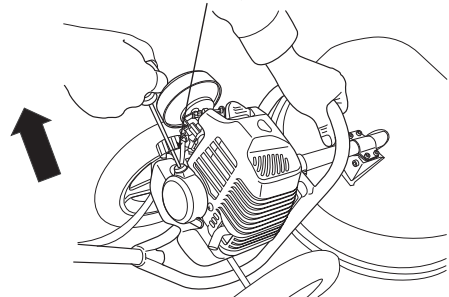
※ 傷害事故を引き起こすおそれがあります。

🔊) エンジンが十分冷えていることを確認してから直接日光の当たらない、湿気やホコリの少ない場所に保管してください。

10.1 日常の保管

- (1) 各部を十分に清掃し、金属部分には発錆防止のためオイルを薄く塗ってください。
- (2) 燃料タンク、キャブレタに残っている燃料は全部抜き取ってください。
- (3) 点火プラグを外し、プラグの穴から少量のオイルをシリンダに流し込み、リコイルスタータを数回引きオイルが行き渡るようにしてください。
- (4) リコイルスタータを引っ張って圧縮のあるところ（重くなったところ）で止めてください。
- (5) 損傷箇所がある場合は必ず修理してから格納してください。

リコイルスタータグリップ



10.2 長期保管

- (1) 2 週間以上使用しない場合は、燃料タンク、キャブレタ内の燃料を全部排出してください。
 - キャブレタ内の燃料を抜くには、タンクの燃料を抜いた後、エンジンを始動させ低速のまま、自然にエンジンが停止するのを待ちます。
- (2) エアクリーナを清掃すると同時に各部の汚れを取り除いてください。
- (3) 点火プラグ取付穴より 2 サイクルオイルを数滴注入し、2~3 回リコイルスタータを引っ張り、ピストンヘッドが最もプラグに近い位置でプラグを装着してください。

11. 故障と対策

整備・修理をするときは、必要以上に分解せず、早めにお買い上げ先にご相談ください。

現象	原因	対策	参照ページ
始動しない	燃料切れおよび不良燃料	燃料補給・交換してください。	17
	燃料フィルタ目詰まり	清掃してください。	29
	始動操作ミス	エンジン始動方法の確認してください。	20
	点火プラグ不良	交換してください。	28
	キャブレタ不良	交換が必要です。 お買い上げ先へご相談ください。	—
出力不足	スロットルワイヤ調節不良	調節してください。	18
	エアクリーナの目詰まり	清掃してください。	28
	マフラにカーボンが堆積	清掃してください。	29
	防塵カバーの目詰まり	清掃してください。	16
振動が大きくなる	刈刃のバランス不良	交換してください。	14
	刈刃の取り付け不良	取り付けの確認をしてください。	14
	各部のゆるみ	増し締めが必要です。 お買い上げ先へご相談ください。	—
	駆動軸の曲がり	交換が必要です。 お買い上げ先へご相談ください。	—
排気音が大きくなる	マフラのゆるみ	増し締めをしてください。	—
エンジン回転刃正常だが刃物の切れが悪い	サイズの大きい刃を付けている	正規のサイズに交換してください。	14
	刃の摩耗	新しい刈刃に交換してください。	14
エンジン回転を落としても刈刃が止まらない	キャブレタ調整不良	スロットルワイヤアジャスタを調整してください。	18
エンジン回転を上げてても刈刃が回転しない	駆動軸の折損	交換が必要です。 お買い上げ先へご相談ください。	—
	ギヤの摩耗	交換が必要です。 お買い上げ先へご相談ください。	—

12. 付表

12.1 主要諸元

■ MP-263

種	類	モップ式（車輪付）草刈機						
型	式	MP263						
乾	燥	重	量 (kg)	9.2				
全	長	(mm)	1240					
全	幅	(mm)	560					
全	高	(mm)	935（ハンドル格納時 530 mm）					
防	振	装	置	ハウジング防振				
ス	ト	ッ	プ	ス	イ	ッ	チ	押しボタン
ク	ラ	ッ	チ	方	式	左		
刈	刃	回	転	方	向	左		
標	準	刈	刃	林太郎+シュレッターブレード				
標	準	装	備	品	保護メガネ			
工	名	称	三菱メイキエンジン TU26PFD					
	総	排	気	量 (cm ³)	25.6			
ン	使	用	燃	料	潤滑油混合ガソリン			
	混	合	比	50（ガソリン）：1（2サイクルオイル）——FC・FD級オイル使用時				
	燃	料	タンク	容	量 (λ)	0.6		
ジ	気	化	器	ダイヤフラム式				
	点	火	方	法	無接点式マグネット点火			
ン	点	火	プ	ラ	グ	BM6A		
	始	動	方	式	リコイル式（ミラクルスタート）			

※ 改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

■ MP-331

種	類	モップ式（車輪付）草刈機							
型	式	MP331							
乾	燥	重	量 (kg)	9.6					
全	長	(mm)		1230					
全	幅	(mm)		560					
全	高	(mm)		945（ハンドル格納時 535 mm）					
防	振	装	置	ハウジング防振					
ス	ト	ッ	プ	ス	イ	ッ	チ		押しボタン
ク	ラ	ッ	チ	方	式				左
刈	刃	回	転	方	向				左
標	準	刈	刃						AUTO4
標	準	装	備	品					保護メガネ
工 ン ジ ン	名	称							三菱メイキエンジン TB 33PFD
	総	排	気	量 (cm ³)					32.6
	使	用	燃	料					潤滑油混合ガソリン
	混	合	比						50（ガソリン）：1（2サイクルオイル）——FC・FD級オイル使用時
	燃	料	タンク	容	量 (λ)				0.8
	気	化	器						ダイヤフラム式
	点	火	方	法					無接点式マグネット点火
	点	火	プ	ラ	グ				BM6A
始	動	方	式					リコイル式（ミラクルスタート）	

※ 改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

13. 保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、お買い求めの販売店へお申し付けください。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い求めの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：納品した日から1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この刈払機の補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

「11. 故障と対策」に従ってご確認のあと、なおらないときは、お買い求めの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理ご相談窓口

お買い求めの販売店またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

ご連絡いただきたい内容（購入時、記入しておくとう便利です。）	
品名	
型式	
機番	銘板に記載
お買い上げ日	年 月 日
お買い求めの販売店名	TEL () -
故障の状況	できるだけ具体的に

当社連絡先

本社 〒704-8125 岡山市東区西大寺川口 465-1 TEL. 086-943-0051
国内営業部 〒704-8125 岡山市東区西大寺川口 465-1 TEL. 086-943-0061 FAX. 086-943-0405
西日本営業所 〒704-8125 岡山市東区西大寺川口 465-1 TEL. 086-943-0062
東日本営業所 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町 1-389-9
TEL. 048-664-5771 FAX. 048-666-3790
九州営業所 〒839-0863 福岡県久留米市国分町 1172-4
TEL. 0942-21-9718 FAX. 0942-21-1676

株式会社 **ニツカリ**

URL <https://www.nikkari.co.jp/> E-mail kokunai@nikkari.co.jp

※ 所在地や電話番号は変更になることがあります。